

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和 8 年 2 月 4 日

独立行政法人水資源機構
千葉用水総合管理所
所 長 土田 百合子

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、当管理所が予定している工事の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和 7・8 年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、利根川水系及び荒川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

- (1) 参考見積書は作業項目毎に必要な技術者、資機材の員数等を記載して提出して下さい。
なお、参考見積書の様式は別紙見積様式のとおりとして下さい。
- (2) 提出期間 令和 8 年 2 月 4 日(水)から令和 8 年 2 月 18 日(水)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前 9 時から午後 5 時まで
- (3) 提出場所
独立行政法人水資源機構 千葉用水総合管理所 所長 土田 百合子 宛
【担当】調査設計課 荒木
〒282-0011 千葉県成田市三里塚字御料牧場1-2
臨空開発第1センタービル8階
TEL 0476-33-1036 FAX 0476-33-1039
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 基本条件
 - ① 本歩掛参考見積は、ポリマーセメントモルタル補強（PSR 工法）の労務、機械損料及び材料単価について見積するものとします。
 - ② 参考見積書の有効期間は令和 8 年 3 月 31 日までとします。
 - ③ 参考見積書の提出年月日を記入するものとします。
 - ④ 見積金額は、消費税及び地方消費税の額を含まない金額としてください。
 - ⑤ 参考見積書に、消費税及び地方消費税が含まれていないことを記載してください。

- ⑥ 各項目について標準的な施工日数（m2/日 等）を記載してください。
- ⑦ 見積項目のうち一部の項目の見積書の提出も可とします。

(2) 見積項目は次に示すとおりとします。

① 見積項目

項目	規 格	備考
下塗り工 (上向作業)	マグネライントイプⅠ、t=1mm エマルジョン：コンパウンド（重量比）＝1：3.5 付着強度：1.5 N/mm2	m2 当り
増厚工 (上向作業)	マグネライントイプⅡ、t=109mm エマルジョン：コンパウンド（重量比）＝1：6.5～7.5 圧縮強度：30.0 N/mm2 曲げ強度：6.0 N/mm2 ヤング係数：19.0 kN/mm2 不陸整正を含む、吹付施工による	m3 当り
養生工		m2 当り
表面保護工 (上向作業)	CC-B	m2 当り

② 作業条件

- ・堤防下の樋管内（高さ 2.3m×幅 3.0m）の作業となります。
- ・増厚の方向は上向きです。
- ・作業に必要な仮設（足場、照明、風管）は現場にあるものとします。
- ・増厚以外の作業（研り・高圧洗浄等、削孔、配筋）は別途計上するものとします。

(3) 工事費の構成と歩掛見積範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積の依頼範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記(2)「見積項目」を実施する為に必要な作業員、資機材の員数等を見積もり依頼します。

(4) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和 7 年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和 8 年 2 月 4 日（水）から令和 8 年 2 月 6 日（金）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日及び日曜日を除く毎日、午前 9 時から午後 5 時まで
- (2) 提出場所：3. (3)に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和 8 年 2 月 10 日（火）から令和 8 年 2 月 18 日（水）まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この歩掛参考見積を御提出頂いたことで業務等の指名、若しくは競争参加資格をお約束するものではありません。

(別紙)

見積書作成例

項目	規格	単位	数量	単価	金額	備考
下塗り工	マグネライントイ プⅠ、上向き	m2	13.49			単価表① ●m2/日
増厚工	マグネライントイ プⅡ、上向き	m3	1.47			単価表① ●m3/日
養生工		m2	13.49			単価表① ●m2/日
表面保護工	CC-B、上向き	m2	13.49			単価表① ●m2/日

【単価表①】

(○m2 当り)

項目	規格	単位	数量	単価	金額	備考
【労務費】		式				
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
左官		人				
【機械損料】		式				
○○機		台・日				単価表②
○○機		台・日				単価表②
【材料費】		式				
マグネライン	タイプⅠ	kg				
諸雑費		式				

【単価表②】

(台・日当り)

項目	規格	単位	数量	単価	金額	備考
○○機		台・日				
燃料		L				
諸雑費		式				

※必要な労務費、機械損料、材料費は必要に応じて適宜計上してください。

※日当たり施工量を記載してください。